

地域創生研究所活動報告 ～2024年度～

<公開講演会>

- 日 時：2025年2月15日（土） 13：30～16：00
- 場 所：岐阜協立大学 4101 教室
- テ ー マ：流域治水と地域防災
- 内 容： 近年、自然災害の頻発・激甚化が進み、気候変動に伴う降雨量の増加により洪水発生率が高まっています。そうしたなか、本学が位置する木曾三川流域は古来より水害常襲地帯にあり、より防災・減災の効果的対策や、その意識向上の促進化として「流域治水」が喫緊に求められています。それを受け本会は、国・県・市および地域住民における地域防災のあり方に関する対応を深める機会となるようシンポジウムを開催します。
- プログラム：
 - 13：30～13：45 開会挨拶 地域連携推進センター 平手 賢治 センター長
 - 13：30～13：45 解題「緒言：流域治水と地域防災」
地域創生研究所 森 誠一 所長
 - 13：45～14：15 基調講演「河川が氾濫してできた土地に暮らす私たちが自然と共生していくためのヒント：流域治水，自然再興，自然・文化を基盤とする解決策から実践共同体まで」
田代 喬 名古屋大学減災連携研究センター特任教授・工学博士
 - 14：15～14：35 講演Ⅰ「気候変動を踏まえたこれからの治水対策について」
斎藤 大作 国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所 所長
小林 彩佳 ” 流域治水課長
 - 14：40～15：00 講演Ⅱ「令和6年台風第10号による大垣輪中地域周辺の水害と今後の対応について」
真鍋 将一 岐阜県県土整備部河川課長
 - 15：05～15：25 事例発表・話題提供「大垣の流域治水と防災」
立松 明憲 大垣市副市長
 - 15：30～15：45 総合討論
地域創生研究所 森 誠一 所長（ファシリテーター）、ご登壇者5名
 - 15：50～16：00 まとめ・閉会挨拶
地域創生研究所 森 誠一 所長